

# 地 域 再 生 計 画

## 1 地域再生計画の名称

山梨市牧丘町（うるおいをとりもどすまちづくり第2期）再生計画

## 2 地域再生計画の作成主体

山梨県山梨市

## 3 地域再生計画の区域

山梨市の区域の一部（牧丘町地区）

## 4 地域再生計画の目標

山梨市牧丘町は、市北部に位置し、人口5,568人、世帯数2,065世帯（平成21年4月1日現在）、面積101.85平方キロメートルの豊かな自然環境に恵まれた美しい農山村地域で、山岳地帯を源とした笛吹川、琴川、鼓川が流れている。本地域ではこれらの河川に沿って集落が点在しており、これらの河川は農業用水等の重要な生活資源であるとともに、「鼓川灯籠祭り」等の伝統行事を行うなど地域住民の交流の場としての役割や子供達の体験学習の場としての役割を果たしてきた。

しかし、近年、これらの河川では水環境の悪化が進み、清流は失われつつある現状にあり、農業用水としての活用範囲が減少する、水生生物が減少したことにより子供達の学習の場や遊び場としての役割が十分に果たせなくなる等の問題が生じてきた。水環境の悪化のほとんどが、生活様式の変化に伴う生活排水の増加に起因しており、一部では水環境の改善が見られるが、社会資本の未整備が人口減少の要因ともなり、高齢化に拍車を掛けている現状であり、生活排水の適正な処理が今なお緊急の課題となっている。

このような状況のなかで、生活排水を適正に処理し、水環境の改善を目指し、住宅密集地を中心に平成元年度から公共下水道事業を、平成13年度から浄化槽の市町村設置型事業を展開し、平成20年度末汚水処理人口普及率は46.3%（平成21年度末推定汚水処理人口普及率は47.7%）まで達したものの依然低迷している状況である。

このため、汚水処理施設の整備を一層促進するとともに、住民参加の河川美化清掃活動を推進し、本来の澄んだ河川を取り戻すことにより、失われつつあった水生生物を川に取り戻し、子供たちの学習の場や遊び場、地域住民の交流の場としての活用範囲の拡大を図る。また、平行して地域内の水路や散策道の整備を行い身近に清流が流れるうるおいのある環境づくりを目指す。

さらには、再生した水生生物を活かし、琴川ダム周辺を整備したり、ホテル観賞会等の観光イベントを開催するなどして観光客が気軽に自然を学び親しめる場をハード面、ソフト面の両方から推進する。これにより、「巨峰の丘マラソン大会」、「鼓川灯籠祭り」等の既存のイベントや地域の基幹産業である日本一の巨峰の里としてブランド化された巨峰による観光果樹園等の観光農業との相乗効果を狙い、観光産業を強化することで交流人口を増やし、都市住民との交流により定住促

進をし人口減少の抑制・地域の活性化を図る事で地域再生を図る。

(目標) 1 汚水処理施設の整備の促進(汚水処理人口普及率47.7%から54.9%に向上)

(目標) 2 空家バンク等を活用して定住人口の促進(減少率を1.8%から1.6%以内に抑える)

## 5 目標を達成するために行う事業

### 「5-1 全体概要」

平成26年3月末までに、公共下水道の認可済区域内(全体計画と同)140haの整備促進と下水道エリア外の地域の浄化槽整備を促進することで、汚水処理人口普及率を47.7%から54.9%に引き上げる。

### 「5-2 法第5章の特別の措置を適用して行う事業」

#### 汚水処理施設整備交付金を活用する事業

対象となる事業は、以下のとおり事業開始に係る手続き等を了している。なお、整備箇所等については、別添の整備箇所を示した図面による。

- ・特定環境保全下水道事業・・・昭和63年11月 事業認可
- ・現在の下水道認可 面積 140ha 期間 平成25年度まで

#### [事業主体]

山梨市

#### [施設の種類]

公共下水道、浄化槽

#### [事業区域]

- ・公共下水道 山梨市牧丘町室伏、倉科、千野々宮地区
- ・浄化槽 山梨市牧丘町下水道エリア以外の全地域

#### [事業期間]

- ・公共下水道 平成22年度から平成25年度まで
- ・浄化槽 平成22年度から平成26年度まで

#### [事業量]

- ・公共下水道  
「 交付金対象事業φ150mm L=1,200m、単独事業φ150mm L=200m 」
- ・浄化槽(市町村設置型) 75基

なお、各施設による新規の処理人口は下記のとおり。

公共下水道 山梨市牧丘町室伏、倉科、千野々宮地区で168人

浄化槽 山梨市牧丘町下水道エリア以外の全地域で210人

[事業費]

公共下水道	交付金対象事業費	160,000千円	(内交付金 80,000千円)
	単独事業費	20,000千円	
浄化槽(市町村設置型)			
	交付金対象事業費	75,000千円	(内交付金 25,000千円)
	単独事業費	13,500千円	
合計	交付金対象事業費	235,000千円	(内交付金105,000千円)
	単独事業費	33,500千円	

「5-3 その他事業」

啓蒙と水環境美化のために、春季と秋季に行政(区)が主体となり住民参加型の河川美化清掃活動を行う。また、身近に清流が流れるうらおいのある環境づくりを行うために、地域内の水路や散策道の整備を行う。さらに、観光産業強化のために、ホテル観賞会や鼓川灯籠祭り等のイベントを開催し、また、琴川ダム周辺の整備を行う。

6 計画期間

認定の日から平成27年3月末まで

7 目標の達成状況に係る評価

計画終了後に、4に示す数値目標に照らし状況を調査、評価し、公表する。また必要に応じて事業の内容の見直しを図ると共に、施設の整備状況等について評価・検討を行う。

また、整備された汚水処理施設については、水質検査、維持管理等を適切に行い、必要に応じて適切な措置をとる。

8 その他地方公共団体が必要と認める事項

該当無し。